

第64回生命科学先端研究センター 学術セミナー

日時：平成22年10月29日（金）午後5時から

場所：杉谷キャンパス 薬学部研究棟II 7階 セミナー室8

講師：岩淵邦芳 先生（金沢医科大学医学部教授）

演題：「DNA損傷修復およびチェックポイント機構におけるp53結合蛋白質1 (53BP1)の役割」

内容

p53結合蛋白質として同定された53BP1は、DNA二重鎖切断が発生すると速やかに切断部位に集積してフォーカスを形成する。53BP1フォーカスの形成には、様々な蛋白質のリン酸化、ユビキチン化、SUMO化が関与することが明らかになってきている。我々は53BP1が、Ku70/Ku80/DNA-PKcsが関与する既知の非相同末端結合修復経路とは異なる経路（53BP1依存性経路）でDNA二重鎖切断の非相同末端結合修復に関与していること、紫外線によるDNA損傷の損傷乗り越えDNA合成に関与するユビキチンリガーゼRad18が、53BP1との結合を介して非相同末端結合修復に関与していることなどを明らかにしてきた。53BP1についての最近の話題を紹介する。

※本セミナーは、大学院医学薬学教育部の単位認定の対象となります。多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

◎問い合わせ先

近藤 隆（大学院医学薬学研究部教授）

電話：076-434-7265

メール：kondot@med.u-toyama.ac.jp